

# 各地の職場から

今回は青森県の三沢基地に勤務し活躍されている方々を紹介します。



## プロフィール

お名前：<sup>たにぐち こうじ</sup>谷口 幸司  
 職場名：第35憲兵中隊  
 職種：保安専門職  
 趣味：飼い犬との散歩、サッカー観戦、旅行(コロナで行けませんが・・・)

## プロフィール

お名前：<sup>なぐわたり ひろし</sup>中渡 浩  
 職場名：第35装備作戦準備隊 車両整備課  
 職種：貯蔵品管理事務職  
 趣味：旅行、運動、晩酌、お笑い全般

## コメント

私は1997年に採用後21年間にわたり事件・事故臨場対応の通訳としてシフト勤務をし、現在は3年ほど第35憲兵隊保安専門職として務めています。憲兵隊と日本の警察との間の渉外官として三沢基地の管轄である北海道・東北6県内で発生した事案を扱い、また航空・陸上自衛隊/入管/税関/検疫/憲兵隊業務に関わる市町村の関係公共団体などと調整業務を行っています。

憲兵隊は事件・事故処理や交通違反の取締りをするだけではなく、基地を防衛する任務があります。憲兵隊は日本の警察や航空・陸上自衛隊などと協力し、さらには憲兵隊内部の警備員・通訳・バス登録課のMLC従業員と共に力を合わせて三沢基地を防衛しています。有事の際には憲兵隊は陸軍のような独特な役割を担い、相互運用性を高めるため自衛隊と共同で基地警護訓練を実施し、その際も渉外官として務めます。

また、憲兵隊には異質な能力を有する部署として軍用犬班があります。軍用犬班は県警察嘱託犬や自衛隊警備犬と交流する機会を設けており、私が通訳を務めることがあります。警察犬の世界は奥深く、憲兵隊軍用犬の訓練マニュアルを日本語に翻訳するため行動心理学や医学用語を勉強してもなお非常に難しいものです。素晴らしい憲兵隊軍用犬班のデモンストラーションや訓練技術を見る機会に恵まれながら、我が家にいる犬2頭に対しては甘やかせてはかりのタメな飼い主です。

趣味と言えるかどうか分かりませんが、飼い犬2頭の散歩が好きです。朝4時では誰も周りがないので怖いと感じることがありますが、様々なことを考えながら犬たちと散歩することが日課です。

早朝というと、新型コロナウイルス感染症まん延防止のため、憲兵隊によるゲートでの健康状態に関する質問や新しい基地入場運用要領などを経験し、みなさんも基地入場に当たり大変な思いをされていることと思います。新型コロナウイルス感染症に関する状況が収束し、さらに終息に向かえばいいなと心から願います。

## コメント

皆さん、こんにちは！  
 1989年11月1日に現在の職場である車両整備課に勤めさせていただいてから早いもので30余年、最初の7年間は車両板金塗装工として汚れたツナギに身を包み肉体的に精を出す日々でした。あの頃、一緒に汗水を流し懸命に働いていた方々、そして何事にもおおらかだったあの時代がとても懐かしい今日この頃です。板金塗装の仕事は面白かったのですが、定年まで危険物まみれの労働は肉体的に辛くなると思い、同じ職場内のマテリアルコントロール(通称マテコン)に採用され現在に至ります。

当時の私はマテコンがどんな仕事をしているのが全く理解していなかったのですが、事務職なので楽だろうと云う容易な気持ちで移籍したのが大きな間違いで、毎日、脳みそに大量の汗をがいて仕事は勿論、米語を覚えるのに必死だったのを思い出します。

あれから25年、今も脳にかく汗の量は当時と変わらない様な気が・・・いえ、進化していく仕事内容について行く為に、むしろ増えているかもしれません。

さて、その業務内容ですが一から十まで拾い上げていると字数に制限のある原稿内には収まらないので皆さんの想像にお任せします。

最後に、私に米軍三沢基地で勤務するチャンスを与えて下さった方々に心より感謝申し上げます。ありがとうございます。そして、共に日々の業務を遂行していく車両整備課の皆様、特にマテコンの皆さん、これからも宜しくお願いします。